

介護保険特別会計

三上 公博 議員

賛成

急速な高齢化などの影響により介護給付費は年々増加している。このような状況のもと、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、健全な運営がされており、今後更なる地域密着型サービスの充実を重点とした制度運営をお願いし、本決算に賛成する。

賛成 13

小野 曜子 議員

反対

国が医療や高齢者関連予算を大幅削減する中、町はその方針通りに介護保険料を第一号被保険者保険料で基準額、一か月4050円を、5021円に引き上げた。

介護保険料が高すぎるとの声が多く上がっている。介護施策の大幅後退の国の方針に従う決算であり、反対する。

竹原 亜生 議員

反対

剰余金処理が、地方財政法第7条に違反しているため認定できない。

反対 2

池澤 昇秋 議員

賛成

介護予防のため、てんとうむし教室や認知症サポーター講座を小学生に推進している。よって、本決算に賛成する。

下水道事業特別会計

平山 忠 議員

賛成

老朽化した湯本浄化センターの汚泥濃縮設備の改修工事や増設工事も計画的に進んでおり、当町の水質汚泥防止や望ましい環境維持に大きく貢献していると判断し、重要な事業であり本決算に賛成する。

賛成 14

竹原 亜生 議員

反対

剰余金処理が、地方財政法第7条に違反しているため認定できない。

反対 1

観光事業特別会計

高久 淳平 議員

賛成

那須温泉ファミリースキー場は冬季間の誘客、学校行事の利用や町民の健康増進に大きく寄与している。平成27年度は雪不足に伴い営業日数、入場者数ともに減少したものの、平成26年度は売上げ額、入場者数ともに伸ばしている。平成28年度より指定管理者のもとでの営業となり、今後さらに安全管理やサービスの向上が期待されるものである。よって本決算に賛成する。

賛成 13

小野 曜子 議員

反対

経費の削減、営業内容の改善などを図るため、との説明で那須温泉ファミリースキー場の指定管理制度移行が決定されたが、移行にあたり、事業計画書にもとづく検討をはじめ、議会の場のみならず町民の中での論議が不十分であり賛成できない。

竹原 亜生 議員

反対

剰余金処理が、地方財政法第7条に違反しているため認定できない。

反対 2

宅地造成道事業特別会計

茅野 健 議員

賛成

グリーンハイツ田中分譲地は、平成27年度は土地分譲収入で1417万5000円を計上し、定住促進を促す重要な事業である。本年度は戸建て定住促進住宅の建設や子育て支援特例制度を設けて購入の支援を行うなど、更なる効果を上げる施策に取り組んでおり本決算に賛成する。

賛成 14

竹原 亜生 議員

反対

剰余金処理が、地方財政法第7条に違反しているため認定できない。

反対 1